

新興国レポート

上海総合指数が年初来高値更新

中国政府のデータ保護規制強化等を受けセクター間で明暗分かれる

- ▶ 9月10日の上海総合指数が約7ヵ月ぶりに年初来高値を更新し、約6年ぶりの高値に上昇。
- ▶ 素材が年初から41.0%上昇する一方、ITは3.1%下落する（9月10日時点）等、明暗が分かれる。
- ▶ 上海総合指数は、銘柄の選別色を強めながら、利下げ期待等を支援材料に緩やかな上昇基調をたどるものと思われる。

(1) 上海総合指数が年初来高値を更新

- 9月10日の上海総合指数は3,703.11で引け、2月19日以来約7ヵ月ぶりに年初来高値を更新し（図表1）、2015年8月19日（3,794.11）以来約6年ぶりの高値に上昇しました。
- 2021年8月の財新/マクミット中国製造業PMI（購買担当者指数）が49.2と、好不況の判断の目安とされる50を1年4ヵ月ぶりに割り込む（図表2）等、中国景気に鈍化の兆しが表れ始めています。中国人民銀行（中央銀行）が景気刺激のために利下げを行うとの期待が株価上昇の主な要因であると思われます。また、習近平国家主席が、4ヵ所目となる証券取引所を北京に設立すると表明し、中国国内の金融市場を強化する意向を示したことや、バイデン米大統領と習近平国家主席が電話会談を行い、米中の対立懸念が後退したことも株価の上昇を後押ししたものと見られます。

(2) セクター間で明暗分かれる

- 上海総合指数を構成する時価総額（21年8月末時点）上位4セクター^(注)の9月10日時点の年初からの騰落率を見ると、資源価格の上昇を背景に素材が+41.0%、設備投資の活発化によるロボットや工作機械需要の拡大等を受けて資本財が同+21.2%と、上海総合指数の同+6.6%を大きく上回っています。一方、不動産会社への融資を巡る不良債権増加懸念等から金融が同-8.1%、中国政府のデータ保護や未成年者のネットゲーム利用規制の強化等からIT（情報技術）が同-3.1%と低迷しています（図表3）。

(3) 銘柄選別色が一段と強まる可能性も

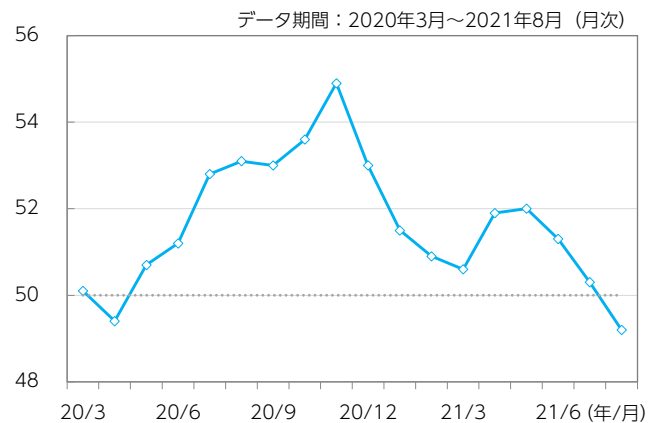
- 中国政府は、再生エネルギーや電気自動車、半導体関連企業等の育成に取り組む一方、データ保護や貧富の格差是正のために大手IT企業や不動産会社等に対する規制を強化しつつあります。中国政府のこうした対応を背景に、銘柄の選別色が一段と強まることも想定されます。上海総合指数は、物色の二極化を伴いながら、利下げ期待等を支援材料に、緩やかな上昇基調をたどるものと思われます。

(注) 上位4セクターで全体の約65%を占める
出所) 図表1~3はブルームバーグのデータをもとに
ニッセイアセットマネジメントが作成

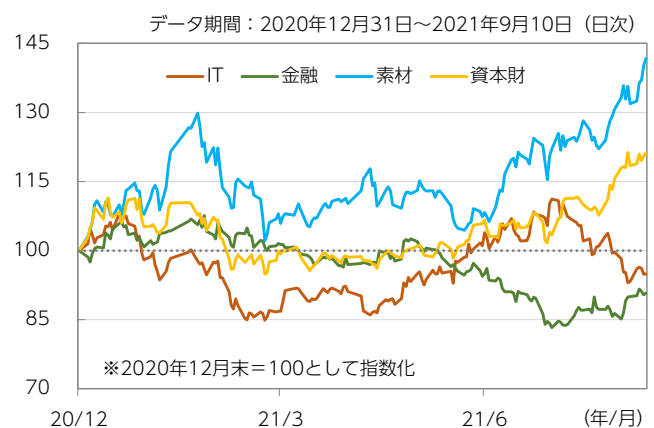
図表1：上海総合指数の推移



図表2：中国製造業PMIの推移



図表3：主要4セクター指数の推移



【当資料に関する留意点】

- 当資料は、市場環境に関する情報の提供を目的として、ニッセイアセットマネジメントが作成したものであり、特定の有価証券等の勧誘を目的とするものではありません。また、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。実際の投資等に係る最終的な決定はご自身で判断してください。
- 当資料は、信頼できると考えられる情報に基づいて作成しておりますが、情報の正確性、完全性を保証するものではありません。
- 当資料の内容は作成時点のものであり、将来予告なく変更されることがあります。
- 当資料のいかなる内容も将来の市場環境等を保証するものではありません。
- 当資料にインデックス・統計資料等が記載される場合、それらの知的所有権その他の一切の権利は、その発行者および許諾者に帰属します。
- 当資料に投資信託のグラフ・数値等が記載される場合、それらはあくまでも過去の実績またはシミュレーションであり、将来の投資収益を示唆あるいは保証するものではありません。また税金・手数料等を考慮しておりませんので、実質的な投資成果を示すものではありません。
- 投資信託は投資する有価証券の価格の変動等により損失を生じるおそれがあります。
- 投資信託の手数料や報酬等の種類ごとの金額及びその合計額については、具体的な商品を勧誘するものではないので、表示することができません。

<設定・運用>



ニッセイアセットマネジメント株式会社

商号等：ニッセイアセットマネジメント株式会社

金融商品取引業者

関東財務局長（金商）第369号

加入協会：一般社団法人投資信託協会

一般社団法人日本投資顧問業協会

ニッセイアセットマネジメント株式会社

コールセンター 0120-762-506（受付時間：営業日の午前9時～午後5時）

ホームページ <https://www.nam.co.jp/>